



## ★★ 3年生の皆さんへ! ★★

学校周辺の果樹園の木々の芽も少しずつ膨らみ、春の訪れを感じる季節を迎え、平成 30 年度も残すところ 3 月（「弥生(やよい)」)の暦となりました。

3 月の別称の「弥生(やよい)」は、(いやおい)が変化したものとされます。「弥(いや)」は「いよいよ」「ますます」などの意味があり、「生(おい)」は「生い茂る」と使われるように草木が芽吹くことです。だんだんと春の近づきを感じる季節の訪れとともに、学舎との「別れ」、自分の選んだ進路に歩み出す新たな「旅立ち」の時でもあり、3 年生の皆さんにとっては義務教育 9 年間の最後の月でもあります。

さて、皆さんの中には、進路先が決まった(公立での内定者や私学での合格者)人もいますが、3 月 5 日(火)に行われる全日制後期募集検査(公立後期入試)・定時制検査(一日目)及び 6 日(水)二日目の定時制検査に向けて、頑張っている仲間もいます。そこで、進路先が決まった人も気を抜かず日々の学習と規律正しい生活に励み、今しなければならぬことは何なのか、それを疎かにすることなく、学校生活を送って欲しいと思います。また、公立後期入試・定時制検査に向けて取り組んでいる人は、当日に向けて気持ちと体調を整え、本番では最後まで諦めることのないよう、頑張ってください。そして、12 日(火)には、3 年生全員が「第 29 回卒業証書授与式」及び「卒業記念行事」を迎え、母校での学びを誇りに、本校を巣立って行ってください。

ところで、3 年生の皆さん、下記(□内)の「今!頑張る」ことの大切さを、改めてこの紙面を使って、伝えたいと思います。この「今!頑張る」ことの大切さは、皆さんが平成 27 年度末に八田小学校を卒業するに際して、卒業アルバムの中に綴じられている「卒業生に贈る言葉」として、私(石丸)が皆さんに贈った言葉です。年度が変わり平成 28 年 4 月 6 日(水)に八田中学校第 27 回入学式が行われ、皆さんの中学校生活がスタートしました。その入学式での学校長式辞の中で、『雨垂(あまだ)れ石を穿(うが)つ』ということわざがあります。軒先などから落ちる雨水が、同じ所に落ち、長い時間をかけて石に穴をあけることができるという意味です。毎日の授業をおろそかにせず、微力であっても根気よく努力し続けることこそ、成し遂げることができるのです。』ということをお私(石丸)は皆さんに伝えました。あれから 3 年という月日が経過しましたが、一つ一つの事に対し「当たり前のことを、当たり前にする。」ということをお、自分なりにやり遂げることができましたか。今、八田中学校を卒業するに当たり、自分なりに「今!何をすべきか」がしっかりと考えられ、実行できていますか。「気づき 考え 実行する。」ということができていますか。

そこで、もう一度 3 年生の皆さんへ「今!頑張る」ことの大切さを、私(石丸)から伝えたいと思います。

「今!頑張る」ことの大切さ  
校長 石丸洋一

人は、些細な事であっても、そのことが失敗であると思ってしまうと、ともすれば自信をなくすことがあります。また、人は、時として、「私には、自信がないので…」という言葉を、何気なく言ってしまうことがあります。そこで、自信というものは、何だと思えますか。自信というものは、自らがつくるものだと思えます。あなたが、「私には、自信がないので…」と口に出したり、思い込んでいないのであれば、それは、「やればできる。必ずできる。」という自分自身の意識に少々の怠けがあるのではないかと思います。そんな時には、何事もやってみることが大切だと思います。上手くいくまでやってみることで、そのことを、やっている中で、あきらめないうでやり続けることです。大事なことは、今のこの時この瞬間を疎かにすることなく、とにかく頑張つてやり遂げることです。そこで、やり遂げるためには、どんなふうと考えて、頑張るかということが大切ではないでしょうか。その自分自身の意気と頑張り、自信というものを、つくるのではないかと思います。では、どんなふうにするか、自信を、ついたらよいのでしょうか。それは、「当たり前」のことを、当たり前にする。「今!頑張る」といふことだと思えます。でも、意外と大変なことなのだと思います。今この時この瞬間に、やるべきこと、やらなければならぬこととの「当たり前」のことを、当たり前にする。「今!頑張る」ことを、しっかりとやり遂げることが、一つ一つ積み上げていくことが大切だと思います。日々の時間は、何もなくても過ぎて行きます。一日の生活を意識して過ごしていかないと、あっという間に終わってしまいます。やりたいことだけが、次々と蓄積していきただけの日々となってしまいます。

「当たり前」のことを、当たり前にする。「今!頑張る」といふことだと思えます。でも、意外と大変なことなのだと思います。今この時この瞬間に、やるべきこと、やらなければならぬこととの「当たり前」のことを、当たり前にする。「今!頑張る」ことを、しっかりとやり遂げることが、一つ一つ積み上げていくことが大切だと思います。日々の時間は、何もなくても過ぎて行きます。一日の生活を意識して過ごしていかないと、あっという間に終わってしまいます。やりたいことだけが、次々と蓄積していきただけの日々となってしまいます。

今この時この瞬間を疎かにすることなく、今この頑張りをもとに全力で行うことで、自信を自らつくることができると思えます。さらには、今この頑張りをもとに全力で行うことで、自身の将来がここにあってほしいと思いませんか。今を頑張ること、自らの自信をつくることのできるのではないと思いませんか。

## ◆◆ 1・2年生の皆さんへ ◆◆

3 月 12 日(火)には、「第 29 回卒業証書授与式」が挙行されます。全校みんながこの卒業式をつくるには、「3 年生の思い(人生の節目と新たな出発)、2 年生の決意(1 年後)、1 年生の気持ち(2 年後)」が一つになることだと思えます。いよいよ卒業式に向けて、練習が行われます。よい卒業式となるためには、1・2 年生の協力が必要になります。ただ座っているだけではなく、「祝福の気持ち」「素晴らしい歌声」など、毅然とした態度で式に臨むことが大事だと思います。